

「一宮市子ども読書活動推進計画(第4次)」市民意見提出制度に寄せられた意見と市の考え方

- 募集期間 : 令和3年12月10日～令和4年1月9日
- 提出件数 : 3件(3名)

番号	該当項目	意見の要旨	市の考え方
1	P3 第3次推進計画の取り組みと進捗状況 P17 (4) 保育園・幼稚園等の役割	ほとんどの園で絵本の貸出を行っている、R3年度の目標値(100%)とあるが、我が子が通園していた保育園ではコロナ禍の前から行われていなかった。R3年度は目標に向かって100%行っているようだが、もし再開しているのであれば、再開時期を明記してほしい。	絵本の貸出は、新型コロナウイルス感染症の対策状況により、各園が貸出の可否を判断しています。コロナ禍でも、ほとんどの園で貸出を行える体制は整えています。貸出の再開時期等の対応につきましては、貴重なご意見として担当課にお伝えしました。 令和3年度の目標値(100%)は、現在の実施状況を表した数値ではなく、この推進計画(第3次)を策定した平成29年3月に掲げた目標値です。令和3年度の実施状況は、令和4年度に調査する予定です。
2	P3 第3次推進計画の取り組みと進捗状況	本を読まない子どもを本好きにする取り組みを追加してほしい。	今後の施策を考える上で大切な視点ですので、次回の計画策定時の参考にさせていただきます。
3	P23 (1) 読書情報の提供と啓発	多くの学童が参加するために、幅広くPR活動に努めてほしい。	本計画を市内の小中学校や保育園へ送付するとともに、市図書館ウェブサイトに掲載し、広く周知に努めていきたいと考えています。